

会 長 殿
理事・監事・運営委員 殿
各県自衛隊家族会会長 殿

家族会事 22 号
R 6. 5. 7
公益社団法人自衛隊家族会
事務局長 阿部 知己

令和 6年 5月「月報」

1 はじめに

4月20日、伊豆諸島沖で訓練中の海上自衛隊のSH-60K 2機が墜落し、尊い命が失われました。夜間の厳しい訓練に臨んでいた隊員、現在もなお仲間の救出を信じて捜索救難活動に従事している隊員をはじめ、任務に邁進される方々に敬意を表するとともに、ご家族の安寧をお祈りするばかりです。

2 防衛省・自衛隊の活動（防衛省、統幕、各自衛隊等HPより）

(1) UNMISS（国際連合南スーダン派遣団）への派遣

4月19日の閣議で、自衛官2名の追加派遣と国連安保理決議に準じた派遣期間の延長が決定されました。追加派遣される自衛官2名はいずれも陸上総隊司令部所属の小林貴（たかし）1陸佐と藤澤知代（ともよ）2陸曹で、人事・評価・訓練を担当する副参謀長の職に就く小林1佐は、わが国が国連平和維持活動へ協力する中で、その司令部に派遣する過去最高位です。

既に司令部でご活躍の隊員を含めて、お二方が存分に力を発揮されることをお祈り申し上げます。（家族会の活動参照）

(2) 災害派遣

ア 4月20日（土）午前、群馬県上野村において山林火災が発生し、群馬県知事から陸自第12旅団長（相馬原・群馬県榛東村）に対し、山林火災に伴う消火活動に係る災



害派遣が要請され、21日（日）0645以降、陸自第12ヘリコプター隊（相馬原・群馬県榛東村）のCH-47×1機及びUH-60×2機、東部方面ヘリコプター隊（東京都立川市）のUH-1×2機、陸自第1ヘリコプター団（千葉県木更津市）のCH-47×1機により、空中消火活動等を実施しました。

イ 4月20日（土）午後、岩手県宮古市刈屋において山林火災が発生し、岩手県知事から陸自東北方面特科連隊長（岩手県滝沢市）に対し、山林火災に伴う消火活動に係る災害派遣が要請されました。



21日(日)0707以降、陸自第9飛行隊(青森県八戸市)のUH-1×2機、陸自東北方面航空隊(宮城県仙台市/霞目)のUH-1×2機、陸自第1ヘリコプター団のCH-47×2機により、空中消火活動等を実施しました。

ウ 能登半島地震に伴う災害派遣
珠洲市において給水支援活動を、
珠洲市、輪島市、能登町、志賀
町において入浴支援活動を実施
しています。



給水支援活動



入浴支援活動

(3) 派遣海賊対象行動水上部隊、航空隊の活動

派遣された水上部隊及び航空隊は中東地域における情報収集活動として、特段の異常を確認していませんが、海賊対処行動として、3月21日、アラビア海において、UAEの会社が運航するリベリア船籍のタンカーが、武器を搭載した小型船舶数隻からつきまといを受けているとの情報を受け、航空隊のP-3Cが現場海域に向かい、当該船舶と通信を行い、乗員及び船体の安全を確認し、当該情報を海賊対処を任務とする第151連合任務群に提供しました。



周囲の警戒にあたる「さざなみ」
(令和6年2月派遣) 隊員



航行船舶の識別を行う
P-3C搭乗員



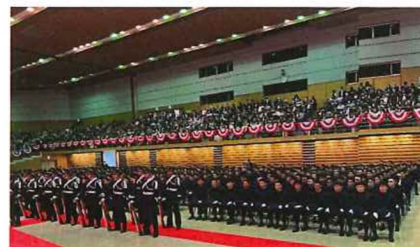
海賊対処訓練の様子
千僧駐屯地

3 家族会の活動トピック

(1) 防衛大学校入校式

4月5日(金)、防衛大学校(横須賀市)で入校式が行われました。コロナ禍で中止や規模縮小が続いたところ、久々に制限を取り払い、

観閲行進を含めて、所謂フルスペックで実施されました。



増田会長の代理として田浦理事が、また、中條神奈川県会長も出席し、新入学生のスタートを祝いました。(72期本科518名)

(2) 自衛官候補生入隊式で家族会の説明

4月7日(日)、高知県家族会(原会長)は、陸自第50普通科連隊(高知駐屯地)で開催された「令和6年度自衛官候補生入隊式」において、家族会の説明を実施しました。

入隊行事の限られた時間の中、35名(高知県8名、愛媛県18名、徳島県1名、香川県8名)の隊員家族等に対して、原会長自ら熱のこもった説明、その後、宇田事務局長から自衛隊家族会の概要及び高知県自衛隊家族会の活動状況等を説明し、隊員家族に自衛隊家族会への入会促進を図りました。



(3) 船越地区で研修

4月18日(木)神奈川県自衛隊家族会(中條会長)は、同副会長以下40名で海上自衛隊「潜水艦救難艦ちよだ」(船越岸壁)を研修しました。



潜水艦救難艦は、遭難した潜水艦から乗員を救出することを主任務とし、横須賀地区及び呉地区にそれぞれ1隻ずつ配備されている艦艇です。研修では、艦内における火災や浸水等の発生時に対応する応急工作部門、深海救助艇(左写真黄矢印)を操作する操縦士や同潜水艇に搭乗し、直接潜水艦乗員を救助する飽和潜水員等の救助部門について、それぞれ使用機材を交えた詳しい説明を受けるとともに、艦橋の中にも案内していただきました。

潜水艦救難艦という希少な存在ということもあり、研修者からは質問が相次ぎ、大変熱気あふれる研修となりましたが、説明を受ける中で、同艦は要請により民間船に対しても対応を求められる場合があるとのことで、常時、緊急出動に備えなければならない乗員の皆さんの高い練度と精神力に改めて敬意を払いたいと思いました。

素晴らしい研修をサポートしてくださった神奈川地本の広報官、そして基地の入門手続きをはじめ、案内等細部に対応いただいた横須賀地方総監部の広報担当者の皆様有難うございました。

(4) UNMISS派遣隊員を激励

4月24日(水)、派遣に先立ち、UNMISS司令部に派遣される2名の隊員を市ヶ谷駐屯地において激励しました。

(5) 4月25日(木)、空自70周年記念行事に増田会長、福岡副会長、荒木副会長が出席しました。



4 事務局からの連絡

(1) 令和6年度定期総会の概要（再掲載）

ア 時期：6月11日（火）13：30～16：30

イ 場所：グランドヒル市ヶ谷

ウ 議案

- ・第1号議案：令和5年度自衛隊家族会事業報告
- ・第2号議案：令和5年度収支計算書及び監査報告
- ・第3号議案：令和7年度以降における分担金算定要領の改定
- ・第4号議案：役員改選

エ 報告

- ・報告1：令和6年度自衛隊家族会事業計画
- ・報告2：令和6年度分担金
- ・報告3：令和6年度収支予算書
- ・報告4：令和6年度資金調達及び設備投資の見込み
- ・報告5：第29回（令和5年度）「自衛隊の活動支援基金」管理運営委員会報告
- ・報告6：「問い合わせ窓口」この1年の状況
- ・報告7：安否確認システム「あんぴくん」

(2) 総会委任状の送付（再掲載）

定款第30条に定める代理人に議決権を委任する場合の「委任状（総会委任状）」を、**6月7日（努めて5月末日）**までに本部事務局まで送付して下さい。

別添：総会委任状様式

※「定款第30条に基づき、〇〇〇〇を代理人と定め～」の〇〇〇〇は、各県自衛隊家族会から総会に出席する代表者（会長等）のお名前を書いて下さい。

※「議決権の代理行使委任者」は、総会を欠席する（議決権を委任する）正会員の代表者のお名前を書いて下さい。総会に出席する方のお名前ではありません。

※「委任者数」は、正会員数から、総会に出席する正会員の数を引いた数を書いて下さい。（会員数1,000名で総会に1名が出席する場合、委任者数は999名）

以上

配布先

防衛省人事教育局長、文書課長、人材育成課長

統合幕僚監部総務部長、総務課長

陸上幕僚監部人事教育部長、募集・援護課長、同総括班長、厚生課長、家族支援班長

海上幕僚監部人事教育部長、人事計画課長、同募集推進室長、厚生課長

航空幕僚監部人事教育部長、厚生課長、厚生班長、募集・援護課長、募集・援護調整官、募集班長、

陸上総隊司令部総務部長、

各方面総監部人事部長、募集課長、厚生課長、各自衛隊地方協力本部長

各師団・旅団司令部幕僚長